

## ▼スパトニン錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 ジエチルカルバマジンクエン酸塩 diethylcarbamazine citrate 【分類】 抗フィラリア剤

【単位】 ▼50mg/錠

【常用量】 投与開始3日間は100mg/日, (小児 50mg), 次の3日間は300mg/日 (小児 150mg), その後毎週1回 300mg/日 (小児 150mg) を8週間

【用法】 開始3日間は1日1回夕食後, その後の3日間は1日3回毎食後, その後週1回

【透析患者への投与方法】 設定されていない (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 設定されていない (1)

【特徴】 フィラリア成虫の酸素消費を抑制するとともに, 宿主に対する抗体産生能, 貪食能の亢進作用によってマイクロフィラリアに殺虫作用を呈すると考えられている。服用1~3日目頃に発熱, リンパ腺腫, 陰のう発赤等の症状がみられることがある。これは死滅したマイクロフィラリアあるいは成虫が発熱物質若しくは抗原となり, 抗原抗体反応の結果起こるアレルギー反応と考えられる。

【主な副作用・毒性】 アレルギー性脳炎などの過敏症, 頭痛, 倦怠感, めまい, 眠気, 悪心・嘔吐, 食欲不振, 腹痛, 下痢, 脱毛など

【F】 資料なし (1)

【tmax】 2~4hr (1)

【代謝】 尿中代謝物 diethylcarbamylpiperazine, methylpiperazine など [ラット・サル] (1)

【排泄】 尿中未変化体排泄率 10~20% [ラット・サル, 30hr まで] (1) 尿中に代謝物として約 80%が回収 (1)

【t1/2】 定常状態まで 2~3 日 (1)

【蛋白結合率】 資料なし (1)

【Vd】 資料なし (1)

【MW】 391.42

【透析性】 資料なし (1)

【O/W 係数】 資料なし (1)

【更新日】 20200328

※正確な情報を掲載するように努力していますが, その正確性, 完全性, 適切性についていかなる責任も負わず, いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし, それらを利用した結果, 直接または間接的に生じた一切の問題について, 当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は, 日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。